

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

a. 地域連携の強化

障がいのある方が地域で安心して暮らせるよう、行政、病院、障がい者基幹相談支援センター、相談支援事業所など多様な関係機関との連携を強化します。

b. 就労支援の推進

障がいのある方が安心して働けるよう、就労継続支援B型事業所の施設外就労などを通じ、地域の企業間連携を深めます。

c. 情報共有と協力

地域内の他の福祉事業者や関連機関と定期的な情報交換を行い、サービスの質の向上や地域課題の解決に向けた共同事業を検討します。

d. 専門人材マッチング

専門的な知識やスキルを持つ人材の活用を促進します。

e. 健康経営に関する取組

地域の医療機関、福祉施設、NPO等と連携し、サプライチェーン全体で従業員の健康増進と健康経営の推進に取り組んでいきます。

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

②手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。

③知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

④働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他（任意記載）

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び前橋市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定めた条例、その他関係法令を遵守し、事業を実施いたします。

2025 年 10 月 31 日

特定非営利活動法人 杜の子ファーム

理事長 大出 由美子